

# 3年だよ!り 2月号 2016年2月1日(月)

## 人はなぜ勉強するのか



### 受験を控えている皆さんに伝えたいこと

あるドラマのワンシーンに、次のような台詞があります。学校の先生がクラスの生徒たちに向けて話す言葉です。

いくら勉強して、いい大学へ入って、いい会社へ入って、そんなのなんの意味もない。  
じゃあどうして勉強しなくちゃいけないのか。そろそろ目覚めなさい。もう気づいているはずですよ。  
勉強はしなきゃいけないものではありません。したいと思うものです。  
これからあなたたちは、知らないものや、理解できないものにたくさん出会います。美しいとか、楽しいとか、ふしぎだなどと思うものにもたくさん出会います。  
そのとき、そのことについてもっともっと知りたい、勉強したいと自然に思うのが人間なのです。  
好奇心や探究心があるから充実した毎日を過ごせるのです。  
自分たちが生きているこの世界のことを知ろうとしないで、なにができると思うのですか!  
いくら勉強したって、生きている限り、わからないことはたくさんあります。世の中のほとんどの大人は、知らないことを恥ずかしいと思い、なんでも知ったような顔をして、勉強をやめてしまいます。  
いい大学にはいろいろが、いい会社にはいろいろが、いくつになっても勉強しようと思えばいくらでもできるんです。  
好奇心をうしなつた瞬間、人間はつまらない人生を過ごすことになります。  
勉強は受験のためにするものではありません。  
りっぱな大人になるためにするのです。そして、りっぱな大人になったとき、社会からの恩恵を得ることができ、世界でもほんの一握りしかねれない、幸せな人間になれるのです。      ドラマ「女王の教室」より一部引用

「受験」という目先にある目標を達成したいと焦ったり、不安になったりすることもあると思います。しかしこの台詞にあるように、受験やその合否が何かを決めるものではなく、自分という人間性を磨くための通過点だととらえ、取り組んでほしいと思います。

#### バレンタインへの思い

1 2 日、金曜日→もらえない

「まあ、明後日が本番だしな」

1 3 日、土曜日→もらえない

「まあ、土曜だし、休みだしな」

1 5 日、月曜日→もらえない

「……」

男子諸君よ、それが普通です。

女子諸君よ、そんな男子からの悲痛な叫びが聞こえますか…

「学校内で女子同士の意味不明なお菓子交換。」

そして3年生のみなさん聞こえますか、先生方の声

「受験生ですよ…。」

「ここに至ってまだ、お菓子パーティー…。」

一時の楽しみに心奪われることの無いようにしましょう。



#### うるう年についての?

皆さんは今までに自分の生年月日を書いたことはありますか。1年365日のどこかに誕生日があり、同じ日に生まれた人もいるはずですよ。

では、生年月日欄に2月29日と書いた人は?

いないと思います。

なぜなら29日はうるう日だから4年に一度しかありません。あなたたちが生まれた2000年もうるう年だったので、その日に生まれた人がいたって不思議はないはずですが、2月29日を生年月日とする人はいないのです。なぜでしょうね?

受験勉強の合間のちょっとした息抜きに考えてみると面白いかもしれません。

暦ひとつに好奇心を持てる、幸せな人間になりましょう。

